

事業番号	04 08 01	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	保険者支援事業費				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	介護支援課		
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり		E-mail	<a href="mailto:kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp">kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp</a>		
		1	高齢者福祉の推進		実施期間	H11 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	介護保険法に基づき、保険者である市町村等に対し県が必要な助言及び適切な援助を実施し、保険者の適切な事務処理や介護給付の適正化を目指す。		
現状	介護保険制度の導入から10年以上が経過し、保険者の介護保険に係る事務処理は概ね円滑に実施されているが、公的負担が年々増加する等の課題があるため、介護保険法の規定に基づく保険者への助言に加え、介護給付の適正化等について保険者を支援する必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 介護保険法第5条第2項	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	○保険者実地支援等回数 8回(全保険者への実地支援が終了しているため、重点支援が必要な保険者数に設定)				
	○国保連システム活用研修会の開催 3回(H25年度と同じ回数)				
	○ケアプラン点検支援数 8保険者(重点支援対象として4圏域各2保険者を設定)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26 (当初) (決算) H27 (当初)		
	1. 全国会議の伝達・介護支援室管理経費	直接	4,411	4,361	3,873
	2. 介護給付適正化推進事業	直接・委託	2,000	1,607	3,384
		合計	6,411	5,968	7,257

事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	6,372	6,079	6,411	7,257
		補正予算				
		合計(A)	6,372	6,079	6,411	7,257
	Aの財源	一般財源	4,372	4,079	4,411	3,873
		県債				
		国庫支出金	2,000	2,000	2,000	2,000
		その他	0	0	0	1,384
		決算額(B)	4,863	5,095	5,968	
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費(C)	826	826	826	826	
	概算事業費(B(A)+C)	5,689	5,921	6,794	8,083	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
保険者実地支援等回数	8回	8回	8回	達成	8回
国保連システム活用研修会	3回	3回	7回	達成	3回
ケアプラン点検支援	8保険者	8保険者	14保険者	達成	8保険者

目標に対する成果の状況	○保険者支援については、実地へ赴いて保険者の事業運営状況および第6期以降の目指すべき方向性を確認し、第6期の計画策定および適切な保険料設定に向けて必要な助言・援助を行うことができた。 ○介護給付の適正化については、国保連システム活用研修会、ケアプラン点検支援のいずれも、目標通りの回数を実施し、介護給付適正化を着実に図ることができた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、保険者実地支援、国保連システム活用研修会、ケアプラン点検支援を行うほか、介護保険事業の円滑な推進や介護給付の適正化に取り組む。